

## 2005 年度日本建築学会支部共通事業

# 「鉄筋コンクリート造建築物の収縮ひび割れ制御設計・施工指針」講習会

〈主催〉日本建築学会

〈後援予定〉国土交通省、開催地都道府県、都市再生機構、建築業協会、日本建築家協会、日本建築士会連合会、開催地都道府県建築士会、日本建築士事務所協会連合会、開催地都道府県建築士事務所協会、日本建築構造技術者協会、日本コンクリート工学協会、日本建築センター、建材試験センター、土木学会、日本建築仕上学会、日本建築防災協会、日本建築総合試験所、新都市ハウジング協会、建築・設備維持保全推進協会、セメント協会、全国生コンクリート工業組合連合会、全国鉄筋工事業協会、鉄鋼スラグ協会、日本フライアッシュ協会、日本圧接協会、コンクリート用化学混和剤協会、人工軽量骨材協会、仮設工業会、全国コンクリート圧送事業団体連合会、日本建築仕上材工業会、プレハブ建築協会、日本材料学会

鉄筋コンクリート造建築物に生じるひび割れの問題は、多くの関心を集めながらも未だ解決されていない。日本建築学会では、このひび割れ対策に早くから取り組み、1978年に「鉄筋コンクリート造のひび割れ対策（設計・施工）指針案・同解説」（以下、「ひび割れ指針」と略称する）を刊行した。このひび割れ指針は、その後1990年に大改定が、そして2002年には小改定がなされた。この「ひび割れ指針」には、収縮ひび割れはもちろんのこと凍結融解やアルカリ骨材反応など長期に亘る材料劣化に起因するひび割れも含むものであった。2004年に「鉄筋コンクリート造建築物」の耐久設計施工指針（案）・同解説が刊行されたのを受けて、この「ひび割れ指針」を大改定し、各種のひび割れの中から収縮ひび割れを中心に対象を限定した「鉄筋コンクリート造建築物の収縮ひび割れ制御設計・施工指針（案）・同解説」（以下、「ひび割れ制御指針」と略称する）の策定作業が進められてきた。この指針の特長は、近年の研究成果を反映してより詳しい情報を満載した収縮ひび割れ対策の仕様設計の手法に加えて、新たに性能設計の手法とその適用例を示した点にある。

この「ひび割れ制御指針」が2006年1月にいよいよ完成するので、広く会員各位に開示するために、下記の通り講習会を開催する。建築設計、施工、コンクリート製造あるいは検査などに関する実務者、行政関係者、研究者、および学生の方々の積極的な参加を期待します。

### 1. 開催地・期日・会場および参加申込先

| 開催地 | 開催日      | 定員  | 会場   | 申込先   | 参加費振込方法・振込先  |
|-----|----------|-----|--|---|--|
| 東京  | 2月10日(金) | 320 | 建築会館ホール<br>(港区芝 5-26-20)                   | 日本建築学会関東支部<br>〒108-8414 東京都港区芝 5-26-20<br>TEL 03-3456-2050                                  | *銀行振込のみ<br>・東京三菱銀行京橋支店<br>普通預金口座 1719754<br>社団法人日本建築学会関東支部                                   |
| 仙台  | 2月14日(火) | 90  | ハーネル仙台<br>(仙台市青葉区本町 2-12-7)                | 日本建築学会東北支部<br>〒980-0011 仙台市青葉区上杉 1-5-15<br>日本生命仙台勾当台南ビル 4F<br>TEL 022-265-3404              | *銀行振込のみ<br>・七十七銀行仙台市役所支店<br>普通預金口座 9060588<br>社団法人 日本建築学会東北支部                                |
| 札幌  | 2月15日(水) | 60  | ホテルノースシティ<br>(札幌市中央区南 9 条西 1 丁目)           | 日本建築学会北海道支部<br>〒060-0042 札幌市中央区大通西<br>7 丁目 2 番地 ダイヤビル<br>TEL 011-219-0702                   | *銀行振込のみ<br>・みずほ銀行札幌中央支店<br>普通預金口座 1168305<br>社団法人日本建築学会北海道支部                                 |
| 大阪  | 2月17日(金) | 150 | 大阪科学技術センター<br>4F401 号室<br>(大阪市西区靱本町 1-8-4) | 日本建築学会近畿支部<br>〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4<br>TEL 06-6443-0538                                  | *銀行振込または郵便振替<br>・三井住友銀行大阪本店営業部<br>普通預金口座 4481226<br>・郵便振替口座 14100-90203811<br>社団法人日本建築学会近畿支部 |
| 名古屋 | 2月20日(月) | 100 | 昭和ビル 9F ホール<br>(名古屋市中区栄 4-3-26)            | 日本建築学会東海支部<br>〒460-0008 名古屋市中区栄 4-3-26<br>昭和ビル 5F<br>TEL 052-243-6244                       | *銀行振込のみ<br>・UFJ 銀行栄町支店<br>普通預金口座 301491<br>社団法人日本建築学会東海支部                                    |
| 金沢  | 2月21日(火) | 60  | メルパルク金沢<br>(金沢市玉川町 9-15)                   | 日本建築学会北陸支部<br>〒920-0863 金沢市玉川町 15-1<br>パークサイドビル 3F<br>TEL 076-220-5566                      | *銀行振込のみ<br>・北國銀行武蔵が辻支店<br>普通預金口座 399979<br>社団法人日本建築学会北陸支部                                    |
| 広島  | 2月23日(木) | 60  | 広島商工会議所<br>(広島市中区基町 5-44)                  | 日本建築学会中国支部<br>〒730-0042 広島市中区国泰寺町 1-8-4<br>日興ビル 3F<br>TEL 082-243-6605                      | *銀行振込のみ<br>・広島銀行広島市役所支店<br>普通預金口座 1037026<br>社団法人日本建築学会中国支部                                  |
| 高松  | 2月27日(月) | 60  | サンメッセ香川 大会議室<br>(高松市林町 2217-1)             | 日本建築学会四国支部<br>〒782-8502 高知県香美郡土佐山田町<br>宮ノ口 185<br>高知工科大学連携研究<br>センター303<br>TEL 0887-53-4858 | *銀行振込のみ<br>・四国銀行山田支店<br>普通預金口座 0583662<br>社団法人日本建築学会四国支部                                     |
| 福岡  | 2月28日(火) | 100 | 福岡建設会館 8F 大ホール<br>(福岡市博多区博多駅東<br>3-14-18)  | 日本建築学会九州支部<br>〒812-0013 福岡市博多区博多駅東<br>3-14-18 福岡建設会館 6F<br>TEL 092-418-1611                 | *銀行振込のみ<br>・福岡銀行博多駅前支店<br>普通預金口座 2250807<br>社団法人日本建築学会九州支部                                   |

### 2. 参加費（テキスト代含む）

(1) 日本建築学会会員 9,000 円 2) 登録メンバー 10,000 円 3) 後援団体会員 11,000 円 (4) 会員外 (1,2,3 以外) 14,000 円

\*登録メンバー：会員外であって本会「能力開発支援制度」に登録された方

(詳細は日本建築学会ホームページ <http://www.aij.or.jp/jpn/CPD/> を参照のこと)

### 3. テキスト

「鉄筋コンクリート造建築物の収縮ひび割れ制御設計・施工指針（案）・同解説」 B5 判 210 頁

|     |                       |                           |                   |                      |                                     |
|-----|-----------------------|---------------------------|-------------------|----------------------|-------------------------------------|
|     | 9:50 ~ 10:00          | 10:00~11:00               | 11:00~12:45       | 13:45~15:00          | 15:15~16:30                         |
| 内 容 | 開会挨拶                  | 1章 総 則<br>2章 収縮ひび割れ制御設計方針 | 3章 性能設計           | 4章 仕様設計              | 5章 施工および品質管理<br>6章 検 査<br>7章 ひび割れ補修 |
| 東 京 | 各<br>支<br>部<br>役<br>員 | 三橋 博三<br>(東北大学)           | 今本 啓一<br>(足利工業大学) | 名和 豊春<br>(北海道大学)     | 鈴木 澄江<br>(建材試験センター)                 |
| 仙 台 |                       | 三橋 博三<br>(前掲)             | 丸山 一平<br>(名古屋大学)  | 五味 秀明<br>(電気化学工業)    | 兼松 学<br>(東京大学)                      |
| 札 幌 |                       | 名和 豊春<br>(前掲)             | 佐藤 嘉昭<br>(大分大学)   | 井上 和政<br>(竹中工務店)     | 黒岩 秀介<br>(大成建設)                     |
| 大 阪 |                       | 野口 貴文<br>(東京大学)           | 大野 義照<br>(大阪大学)   | 荒井 正直<br>(日本建築総合試験所) | 小柳 光生<br>(大林組)                      |
| 名古屋 |                       | 橋田 浩<br>(清水建設)            | 寺西 浩司<br>(名城大学)   | 井上 和政<br>(前掲)        | 平松 和嗣<br>(NTT ファシリティーズ)             |
| 金 沢 |                       | 橋田 浩<br>(前掲)              | 寺西 浩司<br>(前掲)     | 谷村 充<br>(太平洋セメント)    | 小柳 光生<br>(前掲)                       |
| 広 島 |                       | 野口 貴文<br>(前掲)             | 長谷川 拓哉<br>(北海道大学) | 谷村 充<br>(前掲)         | 黒岩 秀介<br>(前掲)                       |
| 高 松 |                       | 名和 豊春<br>(前掲)             | 中村 成春<br>(宇都宮大学)  | 五味 秀明<br>(前掲)        | 鈴木 澄江<br>(前掲)                       |
| 福 岡 |                       | 佐藤 嘉昭<br>(大分大学)           | 関田 徹志<br>(鹿島建設)   | 荒井 正直<br>(前掲)        | 兼松 学<br>(前掲)                        |

\*講師は都合により変更となる場合がございます。

#### 5. 申込み方法 (参加申込書の注意事項も併せてご一読ください)

参加費をお支払いの上、必要事項を明記した参加申込書を添えてお申し込みください。なお、お電話での申込みは受け付けておりません。

| 講習会 参加申込書 |   |                |        |
|-----------|---|----------------|--------|
| 講習会名・会場   | 「鉄筋コンクリート造建築物の収縮ひび割れ制御設計・施工指針」講習会 ( 会場 )  |                |        |
| 氏名 (フリガナ) |   | 日本建築学会<br>会員番号 |        |
| 会員区分      | <input type="checkbox"/> 建築学会会員 (個人 法人) <input type="checkbox"/> 登録メンバー <input type="checkbox"/> 後援団体会員 (団体名 ) <input type="checkbox"/> 会員外 |                |        |
| 勤務先名      |   | 所属部署           |        |
| 所在地       | 〒   |                |        |
|           | 電話  | FAX            | E-mail |

|  |   |                              |    |
|--|---|------------------------------|----|
| 参加費                                    | 円 (支払い方法は会場によって異なりますのでご注意ください)  |                              |    |
| 支払方法                                   | <input type="checkbox"/> 銀行振込 : 指定口座に入金のうえ、本申込書 (振込依頼銀行欄記入または振込明細書コピー貼付) と参加券送付用封筒 (80円切手貼付、宛名記入) を同封し、お申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。               |                              |    |
|  | <input type="checkbox"/> 現金書留 : 本申込書と参加券送付用封筒 (80円切手貼付、宛名記入) を同封し、参加費を添えてお申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。   |                              |    |
|  | <input type="checkbox"/> 郵便振替 : 大阪会場のお申し込みで、申込先が近畿支部の場合のみ近畿支部指定口座に入金のうえ、本申込書と振替書コピー、参加券送付用封筒 (80円切手貼付、宛名記入) を同封し、近畿支部宛に申し込みください。折り返し参加券と領収書をお送りします。 |                              |    |
| 振込依頼銀行<br>(振込明細書<br>コピー貼付も可)           | 銀行名・支店名   | 銀行                           | 支店 |
|  | ご依頼人 (社) 名  |                              |    |
|  | 振込日   | 年 月 日                        |    |
|  | 振込金額  | 円 (他と合算送金の場合は通信欄へ内訳をご記入ください) |    |
| 参加費の払い戻しはいたしません。なお、振込手数料等は御社にてご負担願います。 |   |                              |    |
| 通信欄                                    |   |                              |    |